

2. 分野別基本計画

(1) 分野別基本計画の施策体系

政策分野	施策方針	
	<前期計画>	<後期計画>
①産業・雇用 地域資源を活かして 産業を育てるまち	(1)自然と共生した農・林・畜産・水産業を育てます (2)人・もの・情報の集まる商工業を育てます (3)地産地消を推進します (4)地域産業の核となる交流産業を育てます (5)雇用の場・機会を創出します (6)社会的起業の促進と人材誘致環境を整えます	(1)自然と共生した農・林・畜産・水産業を育てます (2)人・もの・情報の集まる商工業を育てます (3)地産地消を推進します (4)地域産業の核となる観光・交流産業を育てます (5)雇用の場・機会を創出します —
②環境・防災・社会 基盤 美しい水と緑を守り、 暮らしの基盤が 整う共生のまち	(1)自然環境を守り「郡上らしい」居住環境をつくりま す (2)資源循環・水循環システムをつくります (3)暮らしの安全・安心対策システムをつくります (4)利便性と環境に配慮した基盤整備を進めます (5)交流を促す交通ネットワークを整えます (6)情報基盤を活用し、地域と暮らしの可能性を広げ ます	(1)自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指しま す (2)廃棄物対策を推進し、循環型社会を実現します (3)暮らしの中の安全・安心を守ります (4)利便性と安全・安心の基盤整備を進めます (5)公共交通網を整えます (6)情報基盤を整備・活用し、暮らしの可能性を広げま す
③健康・福祉 支えあい助け合う安 心のまち	(1)安心して子どもを産み育てることのできるよう支援 を充実します (2)心身とも健やかな暮らしの実現をめざします (3)生涯現役社会づくりをめざします (4)自立を支援できる地域総合福祉をめざします	(1)安心して子どもを産み、育てることのできるよう支援 を充実します (2)心身とも健やかな暮らしの実現を目指します — (3)自立を支援できる総合福祉を目指します
④教育・文化・人づ くり 香り高い地域文化と 心豊かな人を育むま ち	(1)たくましい子どもを育てる学校教育を進めます (2)市民が地域文化に触れる機会を広げます (3)学びやスポーツを通じて交流できる機会を広げま す (4)地域を担う人材育成機会を広げます (5)国際化に対応した人づくりをめざします	(1)「確かな学力」と「豊かな心」を育てる教育活動と 教育環境を充実します (2)市民が地域文化に触れる機会を広げます (3)スポーツを通じて交流の機会を広げます (4)生涯学習の充実を図り、地域を担う人材育成の 機会を広げます —
⑤自治・まちづくり 市民と行政の協働に より自律するまち	(1)市民主体のまちづくりを支える協働の仕組みを整 えます (2)男女共同参画社会の形成をめざします — (3)市民にとって身近な市役所をめざします (4)市民の行政参画機会を広げます (5)成果を重視する効率的な行財政運営を進めます (6)情報公開を推進します	(1)市民と行政の協働によるまちづくりの仕組みを整え ます (2)すべての市民が尊重される地域社会を目指します (3)交流・連携によるまちづくりを推進します (4)市民にとって身近な市役所を目指します (5)市民にわかりやすい開かれた市政を進めます (6)成果を重視する効率的な行財政運営を進めます —

政策分野	施策方針	
	<前期計画>	<後期計画>
⑥地域振興 個性あふれる地域づくりを推進するまち	—	<p>八幡地域</p> <p>(1)「郡上八幡」ブランドを活かしたまちづくりを推進します</p> <p>(2)中心市街地の空洞化を防ぎ、賑わいのあるまちづくりを推進します</p> <p>(3)コミュニティの場づくりなど、高齢者にやさしいまちづくりを進めます</p> <p>大和地域</p> <p>(1)歴史豊かな「古今伝授の里 郡上大和」の文化を全国へ発信します</p> <p>(2)産業構造の転換と新たな雇用の場の開発を支援します</p> <p>(3)有害鳥獣対策として、「ジビエ料理」の特産化など新たな取り組みを実施します</p> <p>(4)第三セクターと連携した地域振興を進めます</p> <p>白鳥地域</p> <p>(1)白山文化を活かした地域づくりを推進します</p> <p>(2)奥美濃カレーなど地域の観光資源を活かした産業を振興します</p> <p>(3)市民に親しみやすく、活気のある商店街づくりを推進します</p> <p>(4)トレッキングやウインタースポーツなどのスポーツを振興し、地域の活性化を図ります</p> <p>高鷲地域</p> <p>(1)長良川の「源流の里」としての価値を高めます</p> <p>(2)農畜産品のブランド化や農林業体験イベントの企画などにより、農林業の振興を図ります</p> <p>(3)観光モデルコースの確立など、地域の資源や特性を活かした観光振興を図ります</p> <p>美並地域</p> <p>(1)「円空のふるさと」の情報発信と文化の創造を目指します</p> <p>(2)長良川の恵みを活かしたレジャー環境づくりを進めます</p> <p>(3)第三セクター・農業法人等と連携し、産業を振興します</p> <p>明宝地域</p> <p>(1)もくもく市場の開設など、里山資源を守り有効に活用します</p> <p>(2)買物支援など、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進します</p> <p>(3)地域団体等を支援し、地域資源を活用した新たな振興事業を推進します</p> <p>和良地域</p> <p>(1)「日本一の和良鮎」のブランド化を進めます</p> <p>(2)安全で住み良い地域をつくります</p> <p>(3)若者が定住できる地域をつくります</p> <p>(4)自主運行バスの整備など、高齢者にやさしい地域をつくります</p>

(2) 分野別基本計画の展開

1. 産業・雇用 地域資源を活かして産業を育てるまち

方 針	(1) 自然と共生した農・林・畜産・水産業を育てます	
現状と課題	○全国的な有害鳥獣被害の拡大が、耕作意欲の減退や不作付地・遊休農地の増加を招いており、有効な鳥獣害対策や里山整備が課題となっています。	
	○農林畜水産業従事者の高齢化や所得の減少等による担い手不足が課題となっており、後継者の育成や新規就業者の確保、支援を行う必要があります。	
	○国内木材産業が低迷し、山離れ・林業離れによる山の荒廃が進んでいます。	
	○農林畜水産業従事者の所得向上を図るため、市場価格の安定や流通経路の効率化、販路拡大などを行うとともに、郡上市の農林畜水産物の認知度を上げる必要があります。	
施 策 及び 基本計画 事 業	施 策	担当課
	基本計画事業	
	①生産体制を強化します	
	麦・大豆・そば・飼料作物を戦略作物として位置づけ、農地の団地化推進、機械導入、栽培指導の強化により生産性の向上を図ります。	農務水産課
	農業生産力の向上を図るため、県営中山間地域農村活性化事業や県営広域営農団地農道整備事業郡上南部地区などの公共事業、及び集落主体事業を活用した農業生産基盤(農道・用排水路等)の計画的な整備を進めます。	農務水産課 建設工務課
	電気柵やワイヤーメッシュ柵等の獣害防止柵の設置助成、モンキー犬(猿追払い犬)の導入、里山整備や緩衝帯の設置、及び猟友会の協力による有害鳥獣の捕獲を行います。	農務水産課 林務課
	新規の猟友会員を確保するため、猟友会が行う狩猟免許取得助成制度の周知を行うとともに、狩猟免許講習会への参加の呼びかけを積極的に行います。	農務水産課 林務課
	利用間伐など積極的な生産活動のため、林道相生・落部線をはじめとした県代行林道事業の推進を要望するなど、林内路網を整備します。	林務課 建設工務課
	林地の境界明確化や小規模森林所有者を取りまとめる集約化を推進し、木材の計画的かつ安定的な供給体制を整備します。	林務課
	畜産業を振興するために、規模拡大と優良家畜導入を支援します。	畜産課
	②農地を有効に活用します	
	集落営農組織の育成を図り、農地への作付け拡大と自給力の向上を進めます。	農務水産課
新規就農者等農業参入を促進するため、農地を使用する際の下限面積の引き下げを目指します。(30a から 10a へ)	農務水産課	
遊休農地を活用した放牧、飼料作物の作付けを奨励します。	農務水産課 畜産課	

	施 策	
	基本計画事業	
施 策 及び 基本計画 事 業	③担い手を育成します	
	認定農業者や新規就農者、女性農業者の育成・支援を行い、担い手を増やします。	農務水産課 畜産課
	新たな集落営農組織を設立するとともに、既存の集落営農組織の農地利用集積と法人化への支援を行います。	農務水産課
	新規参入者や新規就労者と林業事業体とを取り持ち、かつ担い手育成に繋がる研修や講座の情報を提供し、就労者の育成・安定確保に努めます。	林務課
	④販売戦略を強化します	
	郡上市青空市場連合を主体とした青空市場間の連携・調整の枠組をつくります。	農務水産課
	消費者ニーズに応えるため、各青空市場が行うICTを活用した情報発信・情報収集や販売促進を行います。	農務水産課
	郡上鮎や和良鮎など良質な漁業資源の確保に努めます。	農務水産課
	地元農林畜水産物を活用した商品開発への取り組みを支援し、農林商工連携による郡上ブランドの確立を目指します。	農務水産課 林務課 畜産課 商工課
	郡上市産木材のPRに努め、郡上市産木材を使った住宅建築を支援します。	林務課
協働で取り 組む事項	○担い手を確保、育成するため、新たに就業を希望する者の受け入れ体制を整備するとともに、従事者の待遇改善を目指します。	
	○郡上市有害鳥獣被害防止対策協議会を主体として、有効となる方策を実施し、総合的な鳥獣被害防止体系の確立を目指します。	

1. 産業・雇用

方針	(2) 人・もの・情報の集まる商工業を育てます	
現状と課題	○地域経済においては、長期的な不況とそれに伴う厳しい経営環境と雇用情勢が続いています。	
	○円高などの社会情勢が原因となり、海外などの他工場生産へ比重をシフトしていく状況も見受けられ、企業誘致のみならず地元企業の引き留めが重要となっています。	
	○大型店や大手工務店等、都市部からの市内への営業拡大も行われており、脅威となっています。	
	○本市の商店街は、大規模店舗や市外への購買力の流出が続く中、店主の高齢化が進行し、新たな取り組みへの着手が難しくなっています。	
施策 及び 基本計画 事業	施 策	
	基本計画事業	
	①地域産業を振興します	
	工場等を新增設する事業所に対して奨励金を交付し、初期投資負担の軽減を図ります。	商工課
	水、木材などの恵まれた自然資源や地域資源に加え、東海北陸自動車道の社会資本の優位性を活かして企業誘致活動を行います。	商工課
	優良な食材供給地である優位性を活かした食の観光資源化を進めます（食の王国郡上づくりプロジェクト）。	商工課
	地域の社会活動等に積極的に取り組む企業を「郡上市地域貢献企業」として認定、公表し、企業の社会的な評価向上に努めます。	商工課
	②情報の共有化を図ります	
	企業訪問などにより、民間と行政間で雇用や企業情報の共有化を図ります。	商工課
	工場跡地、貸工場、遊休地等のデータベース化及びデータの更新を県と連携して積極的に進め、企業の引き合いに活用します。	商工課
③賑わい空間を創出します		
企業が抱える多様な課題やニーズに的確に対応するため、商工会や関係団体、行政の部局間との連携を強化し、専門家による指導や助言が行える体制づくりを進めます。	商工課 農務水産課 企画課	
商店街を活性化するための計画作成の支援を行い、商店街に立地する集客力の高いリーディングショップの育成を行います。	商工課	
協働で取り組む事項	○企業情報や工場跡地などの情報を共有化して活かします。	
	○商店街を活性化するためのアクションプランを協働で作成します。	

1. 産業・雇用

方 針	(3) 地産地消を推進します	
現状と課題	○安価な外国産野菜の増加等に伴い、国産価格が低下しているため、安定した供給体制を構築することが課題となっています。	
	○安心・安全な農畜産物の学校給食や地元量販店・飲食店などでの利用促進が課題となっています。	
	○郡上市産木材の利活用促進が課題となっています。	
施 策 及び 基本計画 事業	施 策	担当課
	基本計画事業	
	①農産物直売所、青空市場などでの販売活動を支援します	
	郡上市農業振興センター（白鳥特産物振興センター）を直売所・青空市場の物流等の調整、情報発信基地として位置づけます。	農務水産課
	ぎふクリーン農業を推進し、安心・安全な農作物の栽培や販売を支援します。	農務水産課
	加工組織、飲食店における農林畜水産物の需要を調査し、「地産地消リクエスト」を作成して地元農林畜水産物を効率的に供給する体制を整えます。	農務水産課 畜産課 商工課
	②食・農業の大切さを伝えます	
	学校給食における地域食材の増加を目指します。	農務水産課 学校教育課
	農業体験などを通じた食育や食農教育の推進、郡上の食文化の紹介を行います。	農務水産課 健康課
	グリーンツーリズム事業の積極的な情報発信・情報提供を行い、新たな事業を開発・支援します。	農務水産課
③森林資源の利活用を促進します		
公共施設の木造化・木質化を推進し、木材と接する機会を増やします。	林務課 財務課	
工務店や関係団体と連携して、郡上市産木材を使用した住宅建築を促進します。	林務課	
薪ストーブの普及を推進し、薪や木質ペレットなどの木質バイオマスの利用を促進します。	林務課	
協働で取り 組む事項	○農産物直売所・青空市場の野菜や加工品等の供給調整を協働で行い、より多く市内で消費できる体制づくりを進めます。	
	○地域の木材の利活用を推進するため、木材加工・流通体制の低コスト化、合理化や加工品の開発を進めます。	

1. 産業・雇用

方針	(4) 地域産業の核となる観光・交流産業を育てます	
現状と課題	○観光資源としての価値が高いと思われるが知名度が低い資源が多くあり、開発してPRを行う必要があります。	
	○観光資源の活用が旧町村の域内で留まっているため、「郡上はひとつ」という考え方で資源の広域的な活用を行う必要があります。	
	○観光客全体に占める宿泊客の割合が低いため、宿泊を含めて滞在時間を延ばし、観光消費額を増やす必要があります。	
	○市街地の交通対策や公共交通機関の利便性向上が課題となっています。	
	○増加する外国人観光客への対応が必要です。	
	○詳細でタイムリーな観光情報は各地域に問い合わせをしないとわからないなど、情報提供のあり方が課題となっています。	
施策 及び 基本計画 事業	施 策	
	基本計画事業	
	①観光資源の魅力高め、効果的・広域的に活用します	
	観光資源を広域的に活用し、「郡上」の魅力の拡大を図ります。 ・歴史と文化にふれるまち郡上 ・日本一のおどりのまち郡上 ・ウインターリゾート郡上 ・アウトドアリゾート郡上	観光課
	白山信仰や高賀山信仰ゆかりの歴史や文化など、知名度や関心度の低い観光資源を取り上げて宣伝します。	観光課
	目的地である郡上市側で旅行商品の企画等を行う「着地型観光」を推進し、魅力ある滞在型の観光地づくりを進めます。	観光課
	産業観光など、新たな観光資源の発掘に取り組みます。	観光課
	②多様な手段により情報を発信します	
	キャンペーン等により国内外の誘客活動を強化します。	観光課
	観光情報を一元化して提供できる仕組みづくりを進め、早くてわかりやすい情報提供に努めます。	観光課
	③受け入れ体制の整備を行います	
	市外からの来客に対する適切な誘導措置を行うなど、市街地の交通対策を講じます。	観光課 企画課 都市住宅課
	公共交通機関と観光地のアクセスの向上を図ります。	観光課 企画課
観光施設の計画的な整備・修繕を行います。	観光課	
外国人にやさしいサイン等の整備を進めます。	観光課	
接客に関する研修の充実などにより、おもてなしの向上を図ります。	観光課	
協働で取り組む事項	○地元旅行者や宿泊施設、農家などが連携して、地元で企画する旅行（着地型観光）を推進します。	
	○民間事業者の協力を得て、公共交通機関の利便性の向上を図ります。	
	○市民、事業者、行政が連携して、心からのおもてなしを提供する観光のまちづくりを行います。	

1. 産業・雇用

方針	(5) 雇用の場・機会を創出します	
現状と課題	○高校卒業後、進学や就職のため若い人材が都会へ流出しています。	
	○地域課題の解決に向けた取り組みがコミュニティビジネスとして成り立っていくように支援していく必要があります。	
	○事業所の開設率は2.6%にとどまっている一方で、廃業率は9.8%となり創業の割合が低い状況にあります。(H18事業所・企業統計調査による)	
施策 及び 基本計画 事業	施策	担当課
	基本計画事業	
	①新産業の創出を支援します	
	創業や異業種に進出しようとする者に対して、チャレンジ支援資金融資など事業融資の支援を行います。	商工課
	創業塾などのセミナーを商工会と連携して開催し、創業支援を行います。	商工課
	経営資源を活かすための異分野連携、産学官連携への支援や、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスなど新たな産業の創出への取り組みを行います。	商工課
	②雇用環境を整備します	
	新規就職激励会など市内就職者を一堂に集め、近況報告や悩みなどの意見交換会を行います。	商工課
	インターンシップ事業による短期就労体験を実施し、地域外からの優れた人材確保に向けた各種対策を行います。	商工課
	郡上市雇用対策協議会やハローワークと連携し、高校生を主体とした創業のためのセミナー開催やホームページなどによる企業情報の提供を行います。	商工課
③中核的な人材を育成します		
郡上市雇用対策協議会と連携して、U・I・Jターン希望者も含めて求職者への雇用情報の提供を行います。	商工課	
商工会と協働で、企業内人材の育成を図るための心構えや経営のノウハウ、新事業の展開に関するセミナーの開催を支援します。	商工課	
協働で取り組む事項	○事業所等と協働でインターンシップ事業を実施します。	